

助産師職能研修会を開催しました

【テーマ】『助産師に期待される役割とこれからの働き方』

【日時】 令和6年11月16日(土) 13:00~16:00

【場所】 島根県看護研修センター

【参加者】 助産師20名、学生2名 計22名



オンラインでの井本理事の講義

【講演】 公益社団法人 日本看護協会常任理事 井本寛子氏に Zoom にてご講演いただきました。
法律や国の動向・施策をもとに、助産師を取り巻く背景や助産師に期待される役割、副業・兼業についてなどお話しいただき、助産師が様々な場所で専門性や役割を発揮し、地域のニーズにこたえるためにはどのような働き方ができるのか考えることができました

【活動紹介】 ○すぎはら助産院・まちのほけんしつ onwa 助産師 杉原恭子氏
○NPO 法人でごねっと石見・めばえの森 中島春奈氏
○島根県中央病院 助産師・精神看護専門看護師 尾原千尋氏
助産師として多様な働き方で、自分らしく働かれている3名の方より活動紹介をしていただきました。助産師として活躍の場を広げ働くことへの可能性を感じ、今後の活動においてモチベーションがあがるような良い機会となりました。



活動紹介のパネリストの方々

【参加者の感想】

「助産師の役割を理解すること、それらを周囲に発信していくことが大切だと感じた」
「助産師に期待されていることを再確認できた」
「助産師としての働き方についてたくさんの意見を聞くことができ参考になった」
「今後自分がどんな助産師になっていきたいかを考える引き出しを得ることができた」
「活躍している方々の話に助産師の未来を感じた」

助産師職能委員会